

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

共立女子大学・共立女子短期大学  
2024 年度入試 全学統一方式

# 国 語

## 注意事項

1. この問題冊子は 15 ページあります。

大問	科目	ページ	選択方法	
一	現代文	1～6	必答問題	
二	現代文	7～11	選択問題	選択問題は出願時に登録した問題、いずれか1問を選択し、解答しなさい。
三	古文	12～15	選択問題	

2. 万一、落丁などがある場合は直ちに申し出ること。
3. 解答は全てマークシート解答用紙に記入すること。
4. 解答用紙には座席番号・氏名を必ず記入すること。
5. 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。
6. 選択問題は出願時に登録した問題を解答すること。登録以外の問題を解答した場合は無効となります。
7. マークシート解答用紙の記入に当たっては、HB の鉛筆またはマークシートペンを使用すること。(シャープペンシルは不可)
8. マークシート解答用紙に記載の「記入上の注意」をよく読んでから解答すること。
9. 解答は、マークシート解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10
----

と表示のある問に対して㉔と解答する場合は、次の(例)のように、10 の解答欄の㉔にマークしなさい。

(例)

解 答 欄	
10	㉔(イ)●(エ)㉕(カ) . . . . .

10. 試験終了後、試験問題は持ち帰ること。

# 国語

大問	科目	選択方法	
一	現代文	必答問題	
二	現代文	選択問題	選択問題は出願時に登録した問題、いずれか1問を選択し、解答しなさい。
三	古文	選択問題	

(必答問題)

— 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。(解答番号は

1 ) 20 )

家族類型が思考のパターンを決定する。

日本の家族はエマニユエル・トッドが提<sup>注1</sup>シヨウする家族人類学でいうと、直系家族というものに相当します。直系家族というのは、両親が、結婚した子供のうちの一人と同居し、親・子・孫の三代が直系でつながるといふ意味でこう呼ばれています。日本、韓国・朝鮮、ドイツ、スウェーデン、ノルウェー、スイス、ベルギーなどがこれに相当します。

この直系家族の特徴は、父親の権威が強く、前工業化社会においては旧套<sup>2</sup>ボク守の傾向が<sup>3</sup>著で、たいていの場合、**A** ですが、その反面、古くからの伝統を伝えていくには適していますし、また、**B** には女性の力が強く、教

育熱心であるという特徴を持ちます。そのため、前工業化社会の段階では遅れた農業国ですが、工業化の進展でいったんテイク・オフが始まると、権威主義的で、親や先生や上役の言うことをよく聞き、教育力が高いという特徴が幸いしてあつ<sup>1</sup>というまに先進工業国の仲間入りを果たします。十九世紀末にドイツ、日本、ベルギー、スウェーデン、スイスが、また二十世紀末に韓国が先進工業国の仲間入りを果たしたのは、この家族類型<sup>I</sup>のため<sup>II</sup>であると言われています。

**ア** しかしながら、権威主義的で、親や先生や上役の言うことをよく聞くというその同じ特徴が、**C** などところですべてに疑問を持ち、問いを<sup>2</sup>発し、自分の頭で考えるというイノベ<sup>3</sup>イティブな発想を妨げることが多いため、世界を変えてしまうような大発見、大発見は<sup>3</sup>なかなか生まれ<sup>3</sup>ないという側面も持ちます。

**イ** 日本についていえば、開国以来、急激な近代化を可能にした直系家族的な権威主義的メンタリティーそのものが、「正しく考えるための方法」や「問いを見いだす方法」の模<sup>4</sup>サクの障害となってきたということができ<sup>4</sup>るのである。いわば、日本の社会は「**D**」に自分の頭で考えるのには向いていない社会なのです。

【ウ】

ところが、家族人類学というのは、現在ある家族の類型ではなく、前工業化社会で支配的だった家族類型が長い間に学校、軍隊、官僚組織、会社などの集団に影響を与えてその集団の無意識を構造化してしまうという考え方を取ります。そのため、個人の家族形態がいかに変化しても、学校、軍隊、官僚組織、会社などの集団の無意識は変わらず、個人がそれに加わるや否や、個人もまた構造化された古い家族類型の思考に強く縛られることになり、集団の無意識に保存された過去の家族類型の思考に嵌まってしまうというわけです。直系家族だった社会に生まれた人間は、直系家族の形態が崩れたとしても、当面は(約五〇〇年くらいは)、直系家族の思考、たとえば権威主義に囚われることになるのです。

【エ】

これが家族人類学の立場です。

では、このような家族人類学の考え方で、<sup>注2</sup>パスカルやデカルトの国であるフランスを見るとどうなるのでしょうか？

フランス、とくにその中核地域であるパリ盆地は、トッド分類では平等主義核家族という類型に属します。結婚して独立した子供は親の家から出て、新しい家庭を構えます。そのため、親の権威が長い間子供に影響を及ぼすことは少なく、子供は自由という観念を身につけます。言い換えると、「自由」が核家族類型の集団の無意識となります。ただ、同じ核家族類型でも、フランスはイングランドと違って、兄弟の相続が平等なことから、平等主義核家族という下類型に属します。その無意識は平等で、フランス革命の「自由、平等、友愛」というスローガンはこのパリ盆地の平等主義核家族の無意識を<sup>(5)</sup>ハッキリ映したものにほかなりません。

⑤

このように、フランスのパリ盆地は平等主義核家族という家族類型なので、前工業化社会においても子供たちは早めに親元を離れ、別居したとたん親の権威から切り離されて「自由」になり、自分の頭で考え、行動するようになります。

前工業化社会の段階のフランスにおいてすでに「自由」「平等」という観念が発達し、<sup>V</sup>考えるのだったら自分の頭で徹底的に考えるという姿勢が生まれたのは、まさにこうした平等主義核家族の無意識によるものなのです。

注1 エマニュエル・トッド——現代フランスの歴史学者。

注2 パスカルやデカルト——ともに十七世紀に活躍したフランスの哲学者。

問一 傍線部(1)～(5)のカタカナと同じ漢字を、それぞれ次のア～エから選んで、記号をマークしなさい。解答番号は(1)

(2) 2、(3) 3、(4) 4、(5) 5。

(1) 提シヨウ

ア 参シヨウ  
イ 齊シヨウ  
ウ シヨウ書  
エ シヨウ励

(2) ボク守

ア ボク汁  
イ ボク訥ト  
ウ 下ボク  
エ 放ボク

(3) ケン著

ア ケン虚  
イ ケン拳  
ウ ケン現  
エ ケン悪

(4) 模サク

ア 対サク  
イ 思サク  
ウ サク取  
エ サク誤

(5) ハン映

ア ハン船  
イ ハン決  
ウ ハン戦  
エ ハン榮

問二 空欄A～Dに入る語を、それぞれ次のア～エから選んで、記号をマークしなさい。解答番号はA 、B 、

C 、D 。

- |   |       |       |       |       |
|---|-------|-------|-------|-------|
| A | ア 受動的 | イ 先進的 | ウ 保守的 | エ 他律的 |
| B | ア 潜在的 | イ 原理的 | ウ 表層的 | エ 儀礼的 |
| C | ア 基礎的 | イ 生理的 | ウ 公共的 | エ 根源的 |
| D | ア 言語的 | イ 構造的 | ウ 身体的 | エ 政治的 |

問三 波線部①～⑤の語句のうち、連体修飾の働きをしているものにはア、連用修飾の働きをしているものにはイを、それぞれ

マークしなさい。解答番号は① 、② 、③ 、④ 、⑤ 。

問四 二重傍線部Iの説明としてもっとも適切なものを、次のア～オから選んで、記号をマークしなさい。解答番号は 。

- ア 母の力が強固な家族類型
- イ 長子相続制を貫く家族類型
- ウ 核家族制に基づく家族類型
- エ 父権制を基盤にする家族類型
- オ 親・子・孫が同居する家族類型

問五 二重傍線部Ⅱの意味としてもっとも適切なものを、次の㉠～㉥から選んで、記号をマークしなさい。解答番号は 16。

- ㉠ 稀少で入手困難なもの
- ㉡ たまたま手に入れたもの
- ㉢ 結果として授かったもの
- ㉣ 磨かれて美しく輝くもの

問六 問題文には次の一文一段落が省略されている。入る位置としてもっとも適切なものを、問題文中の【㉠】～【㉥】から選んで、記号をマークしなさい。解答番号は 17。

こうした議論に対しては、日本でも直系家族的構造はどんどん崩れてきて、とくに都市部では核家族が大半になっているのだから無意味だという意見があるでしょう。

問七 二重傍線部Ⅲについて、問題文中で用いられている「権威主義」に対し、反対の意味を表す語を、次の㉠～㉣から選んで、記号をマークしなさい。解答番号は 18。

- ㉠ 資本主義
- ㉡ 民族主義
- ㉢ 民主主義
- ㉣ 平等主義
- ㉤ 官僚主義

問八 二重傍線部Ⅳに沿った考え方としてもっとも適切なものを、次の㉗～㉟から選んで、記号をマークしなさい。解答番号は

19。

- ㉗ 工業化社会の人間関係が個人の発想法を縛ることになる。
- ㉘ 構造化された集団の無意識が個人の思考や行動に強い影響を与える。
- ㉙ 中核都市の地形が人間の考え方を方向づける力を持っている。
- ㉚ 過去の家族類型を踏まえる形で新しい家族関係が作り上げられる。
- ㉛ 親子、兄弟などの家族間の権力関係が集団の無意識を作り上げる。

問九 二重傍線部Ⅴの理由としてもっとも適切なものを、次の㉜～㉞から選んで、記号をマークしなさい。解答番号は

20。

- ㉜ フランスでは農業国を経ないで早くに工業化社会が成立したから。
- ㉝ もともとフランスのパリ盆地には民主主義の伝統が根付いていたから。
- ㉞ フランスはイングランドと同様に兄弟間の財産分与が平等だったから。
- ㉟ フランスの中核都市では親から早めに離れて自らの判断で行動できたから。

大問二・大問三は、出願時に登録した問題、いずれか一問を選択し、解答しなさい。

(選択問題) 二 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。(解答番号は 21 ～ 39 )

原始的な面影を残す民俗宗教に比べると、仏教もキリスト教も、非常にモダンな宗教と言えるでしょう。仏教を世界宗教として見た場合、その意義は、「仏」の絶対性を武器とした普遍主義によって、古代宗教のなかの不合理な要素を排除していくことになりました。<sup>注1</sup> マックス・ウェーバーがキリスト教について述べた「脱魔術化」の過程を、仏教を移入した地域も、程度は様々ながらたどることになります。それは死にかんする禁忌の意識が緩んでいくことであり、<sup>①</sup>人々が死者から自由になっていくことでもありました。

一つの例を、死者の崇り<sup>たた</sup>をめぐる考え方の変化について見てみましょう。死者の崇りを恐れてこれを祀<sup>まつ</sup>る、という行為に近いものが記録として出てくるのは、律令国家体制が完全に組み上がった奈良時代になってからだそうです。奈良から平安時代にかけて、ときの権力者たちは、死者たちの強大な力に悩まされていた。菅原道真<sup>みちざね</sup>や平将門<sup>まさかど</sup>など、権力闘争に敗れた者たちの怨霊化は、十世紀ごろになって歴史の表舞台に登場します。六条御息所<sup>みやすどころ</sup>の怨霊が跳梁<sup>りょう</sup>する『源氏物語』の成立も、十一世紀はじめごろです。<sup>②</sup> この時代、死者たちの霊は、しばしば疾病の発生と結びつけられました。また清涼殿への落雷が道真の怨霊の仕業<sup>しわざ</sup>とされたとように、自然の異変を引き起こすものとも考えられました。【ア】

当時の人々は、よほど死者の扱いに苦慮していたらしい。「a」非業の死や不慮の死を遂げた人間、この世に恨みを抱いて死んだ人間は、怨霊となって禍<sup>わざわい</sup>をもたらしと信じられていました。そのため菅原道真の場合は、天神として北野天満宮に祀られることとなります。神として崇めたてまつることで、死者の崇りを鎮めようとした。それほどまでに x ていた、というのでしよう。神社を建てることには、膨大な出費が伴います。当然、人々の暮しを圧迫し、ときには朝廷の財政を危うくすることもあったかもしれませぬ。【イ】

こうした事例から窺えるのは、強大な力をもっているのは死者たちで、それに比べて生きている者たちは甚だ無力であったということ。死者たちの激しい関与や介入を無力化するための有効な方法を、当時の人々はもっていなかった。「b」一人の死者に、y ケアが必要とされたのでしよう。そこへ仏教が登場して、死者たちへのまったく新しい対処法をもたらします。「c」仏の強大な力によって、怨霊を鎮めるという方法です。これは当時の人々にとって、非常に「I」的のものであったはず。神社などを建立しなくても、加持祈禱や経典読誦といった、ごく簡単な手続きによって死者を封じ込めることができる。安上がりである。そんな理由から(?)死者の扱いにかんして、時代は仏教を中心とする新機軸へと徐々にシフトしていったと考えられます。【ウ】

これは死者にたいする根本的な態度変更を意味しています。「d」死者のことは、仏の理法に任せるべきで、生きている者たちがあれこれ思い煩うことではない。仏教の教えによれば、死者たちが生きている者たちの世界に介入してくるのは成仏していないからです。そこから「供養(追善回向)」という考え方が出てくる。供養は仏の強い力でもって怨霊のようなものを調伏しつつ、同時に、迷える死者の霊を成仏させるという二面性をもっています。神として祀るかわりに、供養によって成仏させる。迷える死者たちを救済するというわけです。死者と死後の問題は、いわば「II」的なものから「III」的なものへと昇華され、仏法による解脱や救済へと道がつけられた、と言っていいでしょう。【エ】

ここで注目したいのは、生者と死者の力関係が完全に逆転していることです。いまや主導権は生きている者にあります。仏法という、全宇宙に貫徹している「IV」的な原理を手にしたことで、生きている者たちは、死者にたいして優位に振舞うことができるようになりました。障りをもたらず死者は、もはや恐るべき怨霊ではなく、救済されるべき存在として無力化される。それは生きている者たちが、死者たちをコントロールできるようにしたことを意味しています。やや乱暴な言い方をすれば、生きている者たちは死者や死後の世界を自由に解釈し、アレンジできるようにした。しかも朝廷のような強大な権力を持まなくても、読経、念仏、造像、写経といった個人の行為によって、死者たちを「z」ことができる。

古代以前の社会において、生者と死者は同じ世界を共有していました。生きている者たちにとって、死者とは「生ける死者」に

③ 他ならなかった。「生ける死者」として、強大な力を行使しうる存在だったので。日本の場合は仏教の伝来によって、はじめて死者は死者になった、と言うことができるかもしれません。仏教は日本人に、死者を死者として扱うための作法をもたらした。それは生きている者たちの世界から、死者を体よく追いついたためのスキルであった、とも言えます。仏法を手にすることで、生きていく者たちは死者を制御できるようになった。生者の立場から、現世の文脈で死者を規定できるようになった。今日的な言い方をすれば、それは死者の外部性や他者性を奪うことでもあります。

(片山恭一『死を見つめ、生をひらく』による)

注1 マックス・ウェーバー——一九世紀末から二〇世紀初頭のドイツの社会学者。

注2 清涼殿——平安京内裏だいらの殿舎で、天皇の日常的な居所。

問一 問題文には次の一文が省略されている。入る位置としてもっとも適切なものを、問題文中の【ア】～【エ】から選んで、記号をマークしなさい。解答番号は 21。

しかし他に対処法がなかったから仕方がない。

問二 傍線部①の意味としてもっとも適切なものを、次の【ア】～【エ】から選んで、記号をマークしなさい。解答番号は 22。

- ① 生者が死者を弔わなくなる。  
② 生者が死者を思い出さなくなる。  
③ 生者が死者を敬わなくなる。  
④ 生者が死者を敬わなくなる。

問三 傍線部②の理由としてもっとも適切なものを、次のア～エから選んで、記号をマークしなさい。解答番号は 。

- ア 怨霊も疾病の発生も人知を超えた現象として捉えられていたから。
- イ 死者の大半が自然の異変や疫病によって命を落としていたから。
- ウ 疫病の発生と自然の異変との結び付きを裏付ける確たる証拠があったから。
- エ 権力闘争に敗れ現世に恨みを残して死ぬ者が後を絶たなかったから。

問四 空欄「 a 」 「 d 」に入る語を、それぞれ次のア～カから選んで、記号をマークしなさい(重複解答可)。解答番号は

- a 、 b 、 c 、 d 。
- ア しかし
  - イ しかも
  - ウ すなわち
  - エ だから
  - オ とくに
  - カ もっとも

問五 空欄    に入る表現を、それぞれ次のア～カから選んで、記号をマークしなさい(活用の形は問わな

- い)。解答番号は x 、 y 、 z 。
- ア 手向ける
  - イ 手厚い
  - ウ 手なずける
  - エ 手を切る
  - オ 手広い
  - カ 手を焼く

問六 空欄《 I 》 《 IV 》に入る語を、それぞれ次のア～カから選んで、記号をマークしなさい。解答番号は I 、

- II 、 III 、 IV 。
- ア 宗教
  - イ 象徴
  - ウ 地上
  - エ 普遍
  - オ 魅力
  - カ 個別

問七 傍線部③の意味としてもっとも適切なものを、次の㉗～㉙から選んで、記号をマークしなさい。解答番号は 。

- ㉗ 死者が生者の日常生活に溶け込み、強く意識されなくなった。
- ㉘ 死者が生者に対する優越性を失い、怨霊化していった。
- ㉙ 死者が生者の世界から切り離され、死に対する禁忌が強まった。
- ㉚ 死者が生者に悪影響を及ぼす存在とは見なされなくなった。

問八 次のⅠ～Ⅳに関して、問題文の内容と一致している場合は㉗を、一致していない場合は㉘を、それぞれマークしなさい。

解答番号はⅠ 、Ⅱ 、Ⅲ 、Ⅳ 。

- Ⅰ 仏教が「モダン」なのは、不合理なものには関与しない姿勢が貫かれているからである。
- Ⅱ 仏教が移入されるまで、人々は死者の崇りを鎮めることをせず、怨霊に苦しめられた。
- Ⅲ 仏教の移入によって、疫病の発生が抑えられ、人々が怨霊を恐れることもなくなった。
- Ⅳ 仏の理法は、人々にとって不合理な死の問題に合理的な解釈を与えるものだった。

大問二・大問三は、出願時に登録した問題、いずれか一問を選択し、解答しなさい。

(選択問題) 三 「源氏物語」末摘花すえつむはなの巻は、亡き常陸ひたちの宮の姫君と光源氏の出会いを中心に展開している。この姫君が「末摘花」

(Ⅱ紅花)と呼ばれるようになるのは、その鼻が「あさましう高うのびらかに、先のかたすこし垂りて色づきたること」による。次の文章は、その巻最後で、光源氏(一九歳)が自邸に引き取った若紫の君(一〇歳ほど。後の紫上)と一緒に遊んでいる場面を描いている。問題文を読んで、後の問に答えなさい。(解答番号は

40

21

(若紫ガ)絵など描きて、色どり給ふ。(a)よろづにをかしうすさび散らし給ひけり。(源氏ガ)我も描き添へ給ふ。(源氏ガ)髪いと長き女を描き給ひて、鼻に紅をつけて見給ふに、形かたに描きても見ま憂うきさましたり。(源氏ガ)わが御影の鏡台に映れるが、いと清らなるを見給ひて、手づからこの紅花を描きつけ、にほはして見給ふに、かくよき顔だに、さてまじれらむは見苦しかる「i べし」けり。姫君(ガ)見て、いみじく笑ひ給ふ。

「まろがかく片端注1になり「ii ぬ」むとき、いかならむ」と宣へば、「うたてこそあらめ」とて、さもや染みつかむとあやふく思ひ給へり。そら拭ぬひをして、「さら注2にこそ白まね。用なきすさびわざなりや。内裏うちにいか注3に宣はむとすらむ」と、いとまめやかに宣ふを、いとほしとおぼして、寄りて拭ひ給へば、「平中注2がやうに色どり添へ給ふな。赤からむはあへなむ」とたはぶれ給ふさま、いとをかしき妹背いもせと見え給へり。

日のいとうららかなるに、いつしかと霞みわたれる梢どもの心もとなき中にも、梅は気色ばみほほ笑みわたれる、とりわきて見ゆ。階隠注3のもと注3の紅梅、いととく咲く花にて、色づきにけり。

「くれなるの花ぞあやなくうとまるる梅の立ち枝はなつかしけれど  
いでや」と、あいなくうちうめか「iii る」給ふ。

IV  
かかる人々の末ずゑ、いかなりけむ。

注1 片端かたは——整っていないさま。

注2 平中へいじゅう——好色者として知られる平貞文。ここでは、ある時、貞文が硯の水を付けて嘘泣きの涙を流していたことを見破った女が、あらかじめ墨を入れていたため、貞文の顔が真黒になったという失敗話をふまえたもの。

注3 階隠はしがくし——階段の上に掛けた屋根。

問一 傍線部(a)～(d)の語の品詞を、それぞれ次のア～クから選んで、記号をマークしなさい。解答番号は(a) 21、

(b) 22、(c) 23、(d) 24。

- |   |    |   |     |   |     |   |      |
|---|----|---|-----|---|-----|---|------|
| ア | 名詞 | イ | 動詞  | ウ | 形容詞 | エ | 形容動詞 |
| オ | 副詞 | カ | 連体詞 | キ | 感動詞 | ク | 接続詞  |

問二 「i」～「iii」の助動詞の適切な活用形を、それぞれ次のア～ウから選んで、記号をマークしなさい。解答番号は

i 25、ii 26、iii 27。

- |     |   |     |   |     |   |     |
|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| i   | ア | べから | イ | べかり | ウ | べかる |
| ii  | ア | な   | イ | に   | ウ | ぬ   |
| iii | ア | れ   | イ | る   | ウ | るる  |

問三 二重傍線部 A ～ D の解釈としてもっとも適切なものを、それぞれ次のア ～ ウ から選んで、記号をマークしなさい。解答番

号は A 、B 、C 、D 。

- A ア 可愛い ① もっと見たい ② 気の毒だ  
B ア 早くも ① そのうちに ② まだまだ  
C ア かすかな ① 心配な ② 待ち遠しい  
D ア 奇妙に ① 一段と ② 特別に

問四 傍線部 ① ～ ④ の動詞の表す動作に関与する主な人物としてもっとも適切なものを、それぞれ次のア ～ エ から選んで、記号

をマークしなさい(重複解答可)。解答番号は ① 、② 、③ 、④ 。

- ア 光源氏 ① 若紫 ② 光源氏と若紫 ③ 若紫と末摘花  
ウ 光源氏と若紫 ④ 若紫と末摘花

問五 波線部 I と波線部 II の解釈としてもっとも適切なものを、それぞれ次のア ～ ウ から選んで、記号をマークしなさい。解答

番号は I 、II 。

I ア 悪い冗談を言ってるでしょ。

イ 別にどうなってもいいわ。

ウ いやに決まってるでしょ。

II ア この上に白っぽく塗ろう。

イ ぜんぜん白くならないよ。

ウ まったく白けてしまうね。

問六 波線部Ⅲの理由としてもっとも適切なものを、次のア～エから選んで、記号をマークしなさい。解答番号は 38。

- ア 若紫もすぐ大人になってしまふのではと思ったから。
- イ 赤という色から、二人の不吉な運命が連想されたから。
- ウ 若紫が紅梅のほうに気を取られるように思えたから。
- エ 絵に描いた女性の鼻のありさまが思い出されたから。

問七 波線部Ⅳのように思った人物としてもっとも適切なものを、次のア～エから選んで、記号をマークしなさい。解答番号は 39。

- ア 光源氏
- イ 若紫
- ウ 「源氏物語」の語り手
- エ 「源氏物語」の読み手

問八 「源氏物語」は平安時代中期に書かれた作品であるが、それ以前に書かれたとみなされている作品を、次のア～オから二つ選んで、記号をマークしなさい。解答番号は 40。

- ア 今昔物語
- イ うつほ物語
- ウ 雨月物語
- エ 平家物語
- オ 竹取物語